

# 青年らが島根原発フィロドワーク

## 民青同盟企画 尾村県議が案内・説明



「直接、原発を見てみたい」と、日本民主青年同盟島根取県委員会（杉本純平委員長）は4日、松江市に立地する島根原発を視察する「原発フィロドワーク」を行いました。青年ら10人が参加し、民青島根県委員会のメンバーら6人も同行し交流しました。

日本共産党の尾村利成県議が島根原発特有の危険性や避難計画のずさんさなどについて説明しました。（写真）

その後、島根原発1、2号機が見渡せる島根原子力館を訪れ、参加者からの「原発がなくても、

日本の社会や経済活動は成り立つのか」「津波や北朝鮮からのミサイルなどへの対応はどうなっているのか」などの質問に答えました。

## 中央メーデー 大幅賃上げ 憲法・平和守れ

### 尾村県議が連帯あいさつ

尾村県議は「岸田政権がやるべきは大軍拡・大増税ではなく、平和憲法に基

「物価高騰から暮らしを守る大幅賃上げを」「岸田政権の大軍拡・大増税許すな」などを掲げて1日、各地でメーデーが取り組まれました。

村上一（まこと）実行委員長は「岸田政権がやるべきは大軍拡・大増税ではなく、平和憲法に基

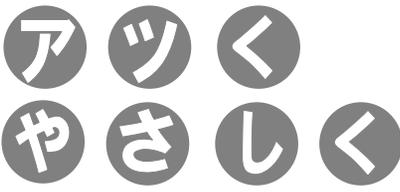
## 統一地方選での前進 存分に生かす

統一地方選挙は中国地方で前回比4議席増の前進を勝ち取ることができました。特に県議・政令市議で現有18



衆議院議員 大平よしのぶ

## 大平よしのぶ



各地に伺い、たくさんの方と会い、たくさんの方と話をし、たくさんの方とつながりたい」と訴える

とともに、日本共産党の議員をしての幼馴染のお母さんの姿を見て「議員の仕事で大切なのは困っている人を放っておかないことだと

くのでなく、皆さんに役に立つ生き方をするといい精神にふれ入りたい」と演説。「この国は一体どこまでお年寄りをいじめれば気が済むのか。私はこうした政治をやめさせる」との力強い訴えに心震えました。

## 地域の話題

### 南コナ5類後も対策を 飯 伊藤議員が質す

伊藤議員「新型コロナウイルス感染症は5月8日から「5類」に引き下げられ、医療機関は新型コロナウイルス感染が疑われる患者を断ることなく対応することが求められるようになる。分類が下げられても「不特定多数で密になっている」「重症化リスクの高い人がいる」「基礎疾患がある」などの場合には、マスク着用が求められると考えられる。これまで推奨してきたうがい・手洗いなどと合わせ、町民意識の喚起が必要と考えるがどうか。

寺戸議員「災害時、自主防災組織は非常に重要になる。組織率の向上を急ぐべきだ。町長「町内の自主防災組織は12組織で、組織率は24%。津和野町総合振興計画の目標値50%を下回っている。防災学習や出前講座の開催等を通じて防災意識の高揚や自主防災組織の組織率の向上に努める。

寺戸議員「町内の防災士がより活動しやすくなるためにも、防災士が情報交換できる団体をつくる支援を行うべき。また、学習会を開いてはどうか。町長「防災士の方々への意向を踏まえて学習会は検討したい。（寺戸まさ子の議会報告）より」

### 自主防災組織向上を 寺戸議員が質問

町は来年4月からの六日市病院公設民営化に向け、町が主体となって新法人を設立する準備を進めています。病院の指定管理者となる新法人が独自に運営する診療所の開設費用400万円が医療法人出資金として予算に盛り込まれました。法人設立時は在宅医療を行う診療所とし、医師1名、看護師1名、事務職1名、月2日の在宅医療が想定されています。（民報よしか）より」



日本共産党の尾村利成

信源はアメリカであり、財界が原発推進・回帰を大合唱している。アメリカ言いなりに、財界奉仕の自民党政務を転換しよう」と訴えました。（写真）

**「憲法9条」は世界の宝！**  
 ～いま、「日本国憲法」が危ない！～

5月27日(土) 13:20～16:00 (13:00開場)  
 安来中央交流センター3F 講義室 資料代500円

講演:「美しい国 nippon!? 戦争の準備か平和の準備か」  
 講師:高野孝治氏(弁護士) 主催:9条の会安来